









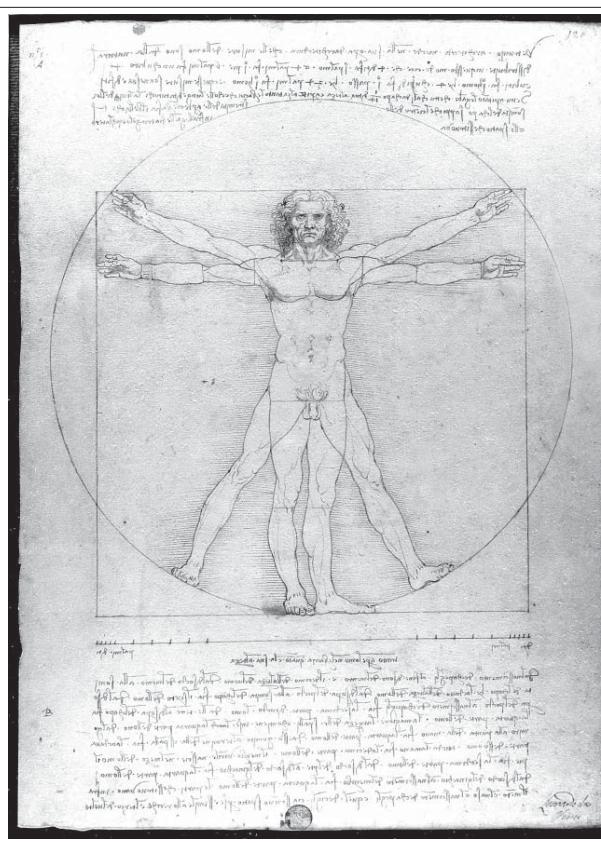
特別寄稿  
じんたいよう

# 人体用語の語源を辿る

聖市ヴィラカロン在住  
毛利律子

「アツ・ハーブ体験」で言葉を楽しむ

小難しい書きのある「医学用語」だが、実は、その言葉が生まれた背景にある「文化」その地域の宗教・言語・慣習」が興味深い。世界には国が数ほど文化があるわけだが、それも古代に発祥した病に関する言葉が現代の私たちが何気なく使っている言葉につながっているのが意外な発見となり、いかに人類が古くから病と格闘してきたかをうかがい知ることにもなる。奥深い人体の仕組みには、興味深い事柄が多く存在し、事実、それらの様々な言葉は、根強く今日の生活の中でも生き続けている。とりもなおさず、人間の最も強い関心事が「健康」に関する事だからである。



シオナル・ダ・ヴィンチの人体図[en:Vitruvian Man] Leonardo da Vinci

世界には様々な医学者があり、例えば、ギリシャ医学、イスラム医学、東洋医学、中国医学、インド伝統医学、チベット医学など、歴史が長い伝統医学がある。日本では医学を中華医術からも導入したが、身体各部位の漢字表記は読むのも書くのも甚だ難しい。漢字が難解なのは理窟があるが、日本では多くの漢字に音読みと訓読みがある。吳音は仏教用語や漢字が中国からも導入された。漢音は儒学用語で、漢音が主流となっていたが、唐音がいつては平安時代に源順(983)という人物がいた。古い日本語(和名抄)の編者である。それによると、「脳」は「なすき」と言った。古い日本語(和名抄)を撰集した「和名抄」の編者である。

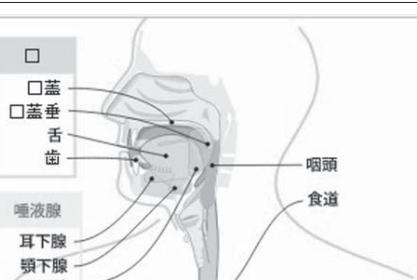
▼身体部位の難読漢字いろいろ

合つて「身体全体」で納得することを指す。瞬間に「アツ・ハーブ」と納得するときの脳の神経細胞は、一斉に活動して、世界の見え方が変り、神経細胞が猛烈に連携して「一発学習」が完了するという。「ゲシュタルト療法」という名称でも紹介されているが、すなわち、人間が生存するために本来人に備わった(気づき)能力を活性化させる治療だそうだ。人間社会で「行き詰まり」や「周りとの関係」の結果、リーダーシップを発揮できるまでに改善すると言われる。「目からウロコのアツ・ハーブ体験」は、いろいろなことから体験できること、それができるが、専門的過ぎて難解で、多岐にわたる解剖学的知識や、こんなに身近なものが、こんなに身近に使われる言葉が、こんなかなっている。

## ▼「アツ・ハーブ体験」

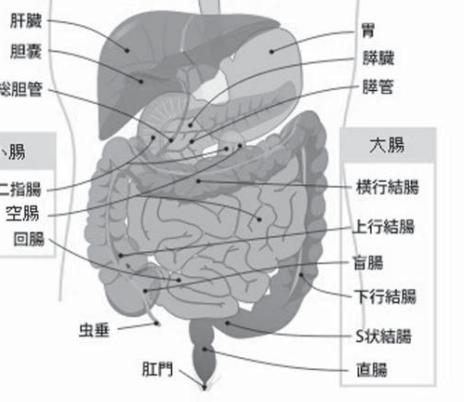
人間はときどき「小宇宙」に譬えられる。200年以上も前の、古代ギリシャや中国の賢人宗教者、医師たちは、人体を理解するため、確実に病を解明し、治療法を模索してきた。この願望達成の努力は現代も全く同じで変わらない。

つまり今日は、人間の心身を明確すればするほど不思議な謎に満ち、およそ正解を見つけ



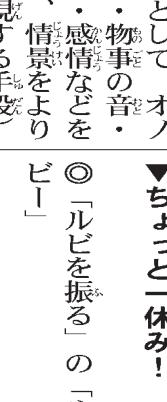
朝初期の学者・陶宗儀

このことを最初に指摘したのが、元朝末期・明の元となる「古典」を著した古代の賢人・偉人たちは、問題や疑問の核心に生理的な感覚が重なり



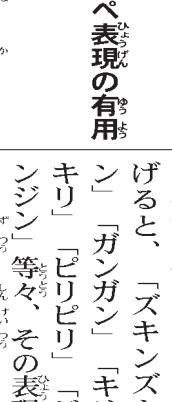
▼人中とは身体の中心?

人体の中心は「オヘン」というのが一般的のと思つておなじみの「天麩羅」と「寺」を中心とする構造物。このルビを振る作業

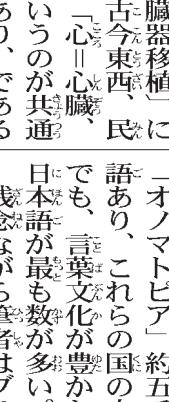


この頃は、集合写真撮影のときに「スシッシュ」という言葉で、鼻の下から上へじつさい語源的につながっている。天麩羅(テンブラ)はボルトガル語の「四旬節」に食べられた魚料理を意味するといふが、他にも諸説ある。

○「ルビを振る」の「ル」  
◎「ルビを振る」の「ル」



このルビ(テンブラ)とテンブラ(天麩羅)のかけ声の「ルビ」という言葉は、日本語の「ルビ」という言葉を意味する。日本語特有のオノマトペの例をいくつか挙げる。と「ズキンズキ」(キンキン)等々、その表現



日本語では「ルビ」という言葉を意味する。これが「ルビ」という言葉を意味する。これは、日本語特有のオノマトペの例をいくつか挙げる。と「ズキンズキ」(キンキン)等々、その表現

日本語では「ルビ」という言葉を意味する。これが「ルビ」という言葉を意味する。

## 北極海ガス田へ参画検討

政府、対口協力の目玉に

A X A (iss. jaxi. jp)  
「医学」http://ja.wikipedia.org/

出版社:河合良輔監修  
学年:2004年

参考文献:宇航研究開発機構  
監修:エイ・ティ・エフ  
出題:AXA

北極海ガス田へ参画検討  
政府、対口協力の目玉に

【共同】日本政府が対

北極海ガス田へ参画検討  
政府、対口協力の目玉に

【共同】日本政府が対

北極海ガス田へ参画検討  
政府、対口協力の目玉に

【共同】日本政府が対

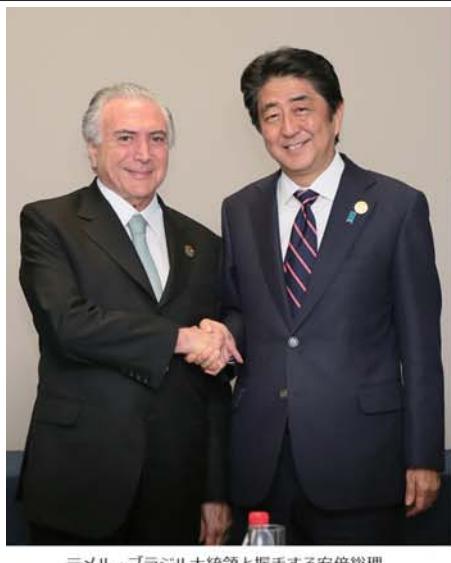
北極海ガス田へ参画検討  
政府、対口協力の目玉に

【共同】日本政府が対

北極海ガス田へ参画検討  
政府、対口協力の目玉に







テメル・ブラジル大統領と握手する安倍総理

平成 28 年 8 月 21 日、安倍総理大臣は第 31 回オリンピック夏季競技大会閉会式に出席するため、リオデジャネイロを訪問し、その際日系社会・在留邦人と交流会に出席しました。また G20 杭州サミットに出席するため、9 月 4 日から 5 日にかけて、中国（杭州）を訪問した際に、ミシェル・テメル・ブラジル連邦共和国大統領と首脳会談を行いました。日本国政府から、その概要をニッケイ新聞の読者の皆様へお伝えいたします。

## 安倍総理大臣のリオデジャネイロ・オリンピック閉会式出席、G20 杭州サミット、日・ブラジル首脳会談

### 安倍総理大臣のリオデジャネイロ・オリンピック閉会式出席

安倍総理は、8 月 21 日、第 31 回オリンピック夏季競技大会閉会式に出席するため、リオデジャネイロを訪問しました。同日午後、総理はリオデジャネイロの日系社会・在留邦人と交流会に出席し、日系社会の方々が長年にわたる努力と創意工夫により、ブラジルとリオの発展に大きく貢献して来たことに敬意を表し、今後も日本が日系社会とともに発展していく旨述べました。

同夕、安倍総理はリオデジャネイロ・オリンピック閉会式に出席しました。その中で、東京大会のプロモーションに参加、世界に対して同大会を素晴らしいものにしていくとの決意を示しました。

### G20 杭州サミット

安倍総理は 9 月 4 日から 5 日にかけて開催された G20 杭州サミットに出席しました。世界経済が様々な下方リスクに直面している中、Innovative

（創造的）、Invigorated（活力のある）、Interconnected（連結された）、Inclusive（包摶的）な世界経済を構築すべく、G20 がいかに政策協調を強化するかについて首脳間で意見交換が行われ、首脳会合後に首脳声明が採択されました。

今次サミットの主な成果として、金融・財政政策、構造改革の全ての政策手段を個別にまた総合的に用いることへの決意を表明し、最新のマクロ経済政策・構造政策が盛り込まれた「杭州アクションプラン」、構造改革とともにイノベーション・新産業革命・デジタル経済等を扱った「革新的成長のためのブループリント」が策定されました。



また、BEPS（税源浸食・利益移転）プロジェクトはじめ国際課税や腐敗対策などの協力に加え、保護主義への反対が再確認され、貿易・投資の自由化に向けて取り組むことが確認されました。環境物品協定（EGA）交渉の年内完了や、鉄鋼等の過剰生産能力問題に対する一層の取組についても合意されました。

更には、質の高いインフラ投資の重要性が強調されるとともに、2030 アジェンダの国内外の実施等に向けた「行動計画」が採択されました。また、テロとの戦いにおける G20 の団結と決意が再確認されました。

### 日・ブラジル首脳会談

G20 杭州サミット会期中の 9 月 5 日午前、安倍総理はミシェル・テメル・ブラジル連邦共和国大統領と首脳会談を行いました。

冒頭、安倍総理からリオ五輪の成功を祝福しました。また、ブラジルは、世界最大の日系社会を有し、民主主義、法の支配といった基本的価値観を共有する大切なパートナーであり、グローバルな

レベルで緊密な協力を深めていきたい旨を述べました。

これを受けテメル大統領は、日本とブラジルは多くの共通点を有しており、インセンティブをもって友好と繁栄をもたらす形で成果を上げていきたい旨述べました。

この会談で、両首脳は二国間の経済関係や国際場裡における協力等に關し意見交換し、日・ブラジル関係をさらに強化すべく手を携えていくことを確認しました。ブラジルに在住の皆様におかれましても、両国の友好関係が一層強化されていくよう、引き続きお力添えをお願い申し上げます。

日本国政府（写真提供：内閣広報室）



より詳しい情報は、首相官邸ホームページ (<http://www.kantei.go.jp/>)、外務省ホームページ (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>) をご覧ください。また政府公式ホームページ英語版 (<http://www.japan.go.jp>) では、最近の政策や、観光、和食など日本の魅力をわかりやすく紹介しています。

## ブラジルの地で歴史とともに育んだ信頼と実績



1919 年、MUFG のルーツの 1 つ横浜正金銀行がブラジルに進出。  
その後受け継いだ東京銀行は 1956 年にリオ・デ・ジャネイロに支店を開設し、今年は丁度 60 周年になります。

私たち MUFG は約 1 世紀にわたり、ブラジルの地で奮闘するお客様の発展を支え、お客様とともに成長して参りました。

これからも歴史に学び、未来を見据え、お客様と末永い関係を築き、共に持続的な成長を実現していくこと、それが私たちの使命です。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A  
Membro do MUFG, um grupo financeiro global



Ombudsman  
Toll-free: 0800 770 4060  
Email: [ouvidoria@br.mufg.jp](mailto:ouvidoria@br.mufg.jp)

©2016 Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A. All rights reserved. The MUFG logo and name is a service mark of Mitsubishi UFJ Financial Group, Inc., and is used by Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A with permission.

サンパウロ人文科学研究所は、  
日系社会の研究調査を日々行っています。

研究成績、ニッケイ新聞  
から購入できます。

半田知雄 その生涯  
鈴木悌一 ブラジル日系社会  
に生きた鬼才  
鈴木悌一 ブラジル日系美術史  
鈴木悌一 ブラジル白系社会  
の生涯

お問い合わせはニッケイ新聞編集部まで。地方発送も出来ます! ☎ 11-3340-6060

**Cultura Japonesa 3**  
Entendendo o Japão

Mais oito incríveis histórias!!

**Cultura corporativa japonesa**  
Kiichiro Toyoda  
Pai da indústria automobilística japonesa  
Soichiro Honda e Takeo Fujisawa  
Uma vida perseguiendo sonhos  
Kazuo Inamori  
Filosofia corporativa de "servir a humanidade"

**Cultura educativa japonesa**  
Torasaburo Kobayashi  
Formar pessoas é construir a nação  
Eduto imperial para a educação em versão livre

**Cultura política japonesa**  
Moku Onda  
Reforma econômica se inicia com recuperação da confiança  
Chiune Sugihara  
O visto para a vida - diplomata japonês salva a vida de seis mil judeus

**História da imigração japonesa no Brasil**  
Tetsuo Okamoto  
O primeiro nikkei a conquistar medalha em natação para o país

Informações e vendas: Nikkey Shimbun (11-3340-6060); Fonmag (11-3104-3399); Livraria Sol (11-3208-6588); Livraria Takano (11-3209-3313)